

TORX®  
Driver Size T10

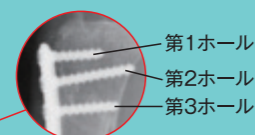
メイラ  
尺骨遠位端  
ロッキングプレート





# メイラ 尺骨遠位端ロックングプレート (滅菌済)

承認番号:22200BZX00736000 (販売名:メイラアナトミカルプレート)



第1ホール  
第2ホール  
第3ホール

遠位第1ホール...5°  
遠位第2ホール...10°  
遠位第3ホール...6°

遠位部のスクリーホールに傾斜をつけることにより、最遠位部の骨片をスクリーで捉えることができます。

- 尺骨遠位端外側から固定可能なロックングプレートシステム
- プレート遠位部には最大3本のスクリーが刺入可能
- 尺骨の形状を分析し、日本人の骨格に合ったプレート形状を実現

全てロックングホールは、ノンロックングスクリーも使用出来る形状となっています。

	カタログ番号	全長	厚さ
6 穴	M048A-002-06	52.5mm	1.8mm
7 穴	M048A-002-07	60.0mm	1.8mm
8 穴	M048A-002-08	67.5mm	1.8mm

## ご案内

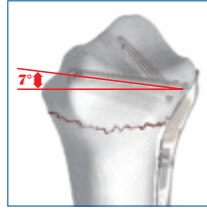
弊社の製品ラインナップには、橈骨遠位端骨折用のロックングプレートもございます。詳細は製品カタログをご覧ください。

※ドライバーサイズは、尺骨遠位端プレートと異なり、T8になりますので、ご注意ください。

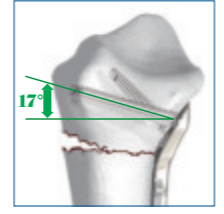


承認番号:22800BZX00220000

## Dual Loc® Raddii システム



V7 遠位設置タイプ



V17 近位設置タイプ

### 1 テンプレートによるサイズ確認

骨折部を修復後、テンプレート (O48B-002-06、-07、-08) を患部に当てて適切なプレートサイズ及び、設置位置の確認を行って下さい。

注意 1) テンプレートの識別色は青色です。インプラントと間違えないよう注意して下さい。  
注意 2) プレート遠位・近位は図 1. の通りですので、プレートの遠位・近位を間違わず設置して下さい。



### 2 ターゲットデバイスの装着

1. にて決定したインプラントをパッケージより取り出し、それに合ったターゲットデバイス (535B-001-06、-07、-08) とロックングドリルガイド (533B-008) を右図の様組み立てます。



### 3 プレートの設置

2. にてターゲットデバイス等を組み立てたインプラントを骨折部に当て、設置位置を決め、2 つのガイドピンホールへそれぞれ、1.2mm ガイドピン (003A-015-12150) を刺入し、プレートの回転防止の仮止めを行った後、スクリー固定を行う様にして下さい。なお、プレート設置位置は、尺側手根伸筋腱のすぐ掌側、茎状突起に連続する面に設置して下さい。

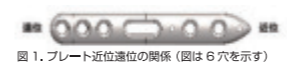


図 1. プレート近位遠位の関係 (図は 6 穴を示す)

### 4 プレートへのスクリー刺入

(1) スクリューホールの作製  
2.0mm ドリル (500B-004-20140) とドリルガイド (533B-009) を用いて、プレートの長穴よりスクリーホールの作製を行います。



(2) スクリュー長の測定  
(1) にて作製したスクリーホールの長さを近位用デプスゲージ (533B-002) を用いて測定して下さい。



注意 3) 近位用デプスゲージ (533B-002) の識別は目盛りの色がオレンジ色です

(3) スクリューの刺入  
(2) にて測定した値より刺入するスクリーサイズを決定し、作製したスクリーホールに 2.7mm スクリュー (ノンロックングタイプ) を刺入して下さい。なお、このときのスクリーを完全に締結せず、プレートが上下方向へ動く程度の遊びを確保して下さい。この後、仮止め用の 1.2mm ガイドピン (003A-015-12150) を取り除き、プレートを上下に移動させ、プレートの最適な設置位置を決定し 2.7mm スクリューを締め込みプレートを確認して固定して下さい。



注意 4) 同一骨片に対しノンロックングスクリーとロックングスクリーを併用する場合は、必ずノンロックングスクリーを先に刺入するようにして下さい。なお、プレートの微調節を行い易い様に、長穴の中心部分へスクリーホールを作製して下さい。

### 5 プレートへのロックングスクリー刺入 (関節部の固定)

(1) スクリューホールの作製  
プレートの固定については、最遠位のホールより固定を行います。ターゲットデバイス (535B-001-06、-07、-08) を案内とし、ロックングドリルガイド (533B-008) を図のように固定し、2.0mm ドリル (500B-004-20140) を用いて対側の関節面を貫かないよう注意し、スクリーホールを作製して下さい。また、必要に応じてイメージ等でドリル先端位置等の確認することをお勧め致します。

(2) スクリュー長の測定  
スクリー長の測定については、使用した 2.0mm ドリル (500B-004-20140) を引き抜き、ロックングドリルガイド (品番: 533B-008) を装着したまま、遠位用デプスゲージ (533B-001) を用いて計測を行って下さい。



(3) スクリューの締結方法  
測定した値より、所定の 2.7mm ロックングスクリーを選択し、トルクリミテーションドライバー (503B-500-007) を使用し、トルクリミットが懸かるまで確実にドライバーを回し、締結作業を行って下さい。

注意 7) トルクリミットが懸かれば、“カチッ”と音がしドライバーが空転します。  
注意 8) 2.7mm ロックングスクリー及び、2.0mm ロックングピンの締結には、必ずトルクリミテーションドライバー (503B-500-007) をご使用下さい。オーバートルクや締結トルク不足の原因となります。  
オーバートルクや締結トルク不足により発生する不具合  
○オーバートルクの場合 / ロックング機構の破壊及び、除去困難例の発生  
○トルク不足の場合 / スクリュー及びピンのバックアウトに伴う修復不良の発生



(1) スクリューホールの作製

(2) スクリュー長の測定

(3) スクリューの締結方法

### 6 プレートへのロックングスクリー刺入 (骨幹部の固定)

(1) スクリューホールの作製  
プレートの固定については、遠位のホールより固定を行います。ターゲットデバイス (535B-001-06、-07、-08) を案内とし、ロックングドリルガイド (533B-008) を図のように固定し、2.0mm ドリル (500B-004-20140) を用い、スクリーホールを作製して下さい。また、必要に応じてイメージ等でドリル先端位置等の確認することをお勧め致します。

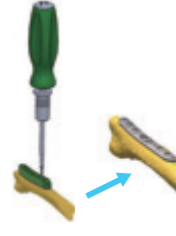


(2) スクリュー長の測定  
スクリー長の測定については、ロックングドリルガイド (533B-008) をはずし、近位用デプスゲージ (533B-002) を用いて計測を行って下さい。



注意 9) 近位用デプスゲージ (533B-002) の識別は目盛りの色がオレンジ色です

(3) スクリューの締結方法  
測定した値より、所定のロックングスクリーを選択し、トルクリミテーションドライバー (503B-500-007) を使用し、トルクリミットが懸かるまで確実にドライバーを回し、締結作業を行って下さい。スクリー固定を終え、修復位等に問題ないことをイメージ等で確認して下さい。



プレート設置完了

## プレートの抜去方法

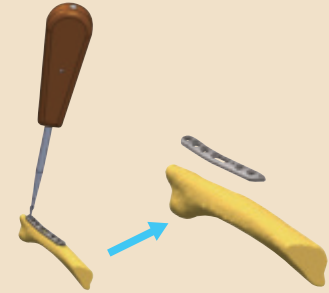
### (1) スクリューの抜去について

スクリューの抜去を行う際には、必ず抜去専用ドライバー（503B-005-T10）を用いて抜去を行って下さい。

注意 10)トルクリミテーションドライバーを抜去に用いた場合、トルクリミテーション機構は正回転時のみ正確な値を示す様に調整されており、逆回転には対応していません。この為、以降正しくトルクリミットが懸からなくなる恐れがあり、オーバートルクや締結トルク不足の原因となります。

### (2) プレートの抜去について

スクリューを全て抜去した後、プレートを骨面より取り去って下さい。



## Screw (未滅菌)

承認番号: 22100BZX00461000 材質: Ti-6Al-4V

スクリューのトルク機構として、T10トルクスを採用しました。ドライバーがすべったりスクリューのリセス部を傷めたりすることなく、確実にトルクを与える事ができます。又、抜去時のトラブル軽減の効果があります。



2.7mmスクリュー

全長	カタログ番号	セット入り数
12mm	047A-011-012	2
14mm	047A-011-014	2
16mm	047A-011-016	2
18mm	047A-011-018	2
20mm	047A-011-020	2



2.7mmロックングスクリュー

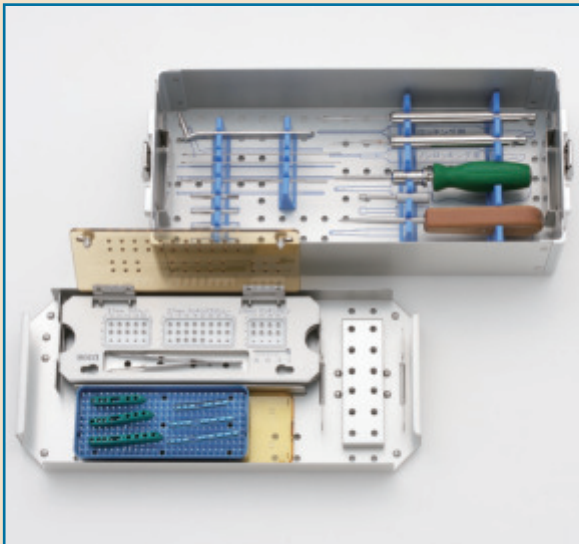
全長	カタログ番号	セット入り数
12mm	047A-013-012	6
14mm	047A-013-014	6
16mm	047A-013-016	6
18mm	047A-013-018	6
20mm	047A-013-020	6
22mm	047A-013-022	6
24mm	047A-013-024	6
26mm	047A-013-026	6



2.0mmロックングピン

全長	カタログ番号	セット入り数
14mm	047A-015-014	2
16mm	047A-015-016	2
18mm	047A-015-018	2
20mm	047A-015-020	2

## 手術器械



カタログ番号	名称	備考	セット入り数
533B-001	デブスゲージ	先端丸形	1
533B-002		先端フック型	1
533B-008	ロックングドリルガイド	ロックング部用	3
533B-009	ドリルガイド	ノンロックング部用	1
533B-006	ロックングドリルガイド用レンチ	—	1
500B-004-20140	2.0mmソリッドドリル	—	2
503B-105-T10	T10ソリッドトルクスドライバービット	挿入用ドライバー	1
503B-500-007	トルクリミテーションドライバー		1
503B-005-T10	T10トルクスドライバー	抜去用ドライバー	1
003A-015-12150	1.2mmガイドピン	φ1.2mm×長さ150mm	3
048B-002-06	テンプレート	6穴用	1
048B-002-07		7穴用	1
048B-002-08		8穴用	1
535B-001-06	ターゲットデバイス	6穴用	1
535B-001-07		7穴用	1
535B-001-08		8穴用	1
NRS-M-011	ピンセット	—	1

●スクリュー・ピンを取り出す際は、挿入用ドライバーとスクリューヘッドの面を合わせ、いったん軽く押し込んでから、手前側にドライバーを持ち上げるとスクリューが容易に取り出せます。

●プレートは滅菌梱包されているため、それぞれのプレートに対し術中テンプレートを用意しました。

製造販売業者

 **メイラ 株式会社** TEL 0575-24-7059

製造業者

メイラ株式会社

問い合わせ先

メイラ株式会社 メディカル事業部 営業部 業務課 TEL 052-459-1277 (直通) / FAX 052-459-1282